

／ 新橋・虎ノ門のまちづくりもURであ——る。 ／

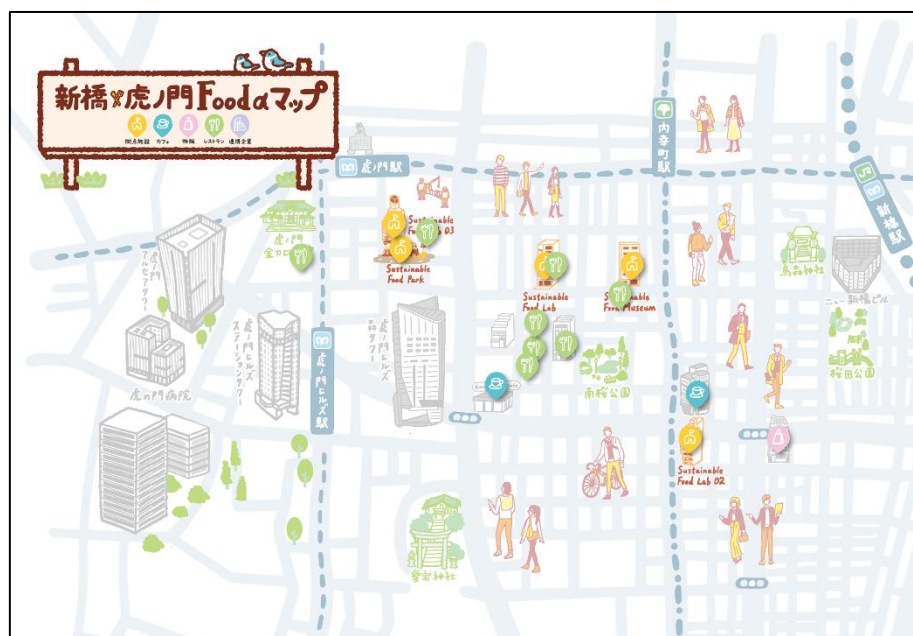
地域の魅力を発見し、未来の「おいしい」を体感できるまち歩きを実現 「新橋・虎ノ門 Food α マップ」の提供を開始

独立行政法人都市再生機構（以下、UR都市機構）、株式会社リバネスおよび Sustainable Food Asia 株式会社は、新虎イノベーションイニシアティブ「Food α（フーダ）」の取り組みの一環として、「新橋・虎ノ門 Food α マップ」の提供を、9月30日（水）に開始します。

本マップは、スタートアップ企業と連携してサステナブルなメニューを提供する飲食店や、Food α 拠点施設、イベント等の各種情報を、一元的にデジタルマップ上で来街者に分かりやすく発信するものです。

位置情報連動型のデジタルマップサービスを活用することで、現在地から周辺スポットやイベント情報を手軽に確認でき、新橋・虎ノ門エリアの回遊促進や地域の魅力発信につなげていきます。

今後も Food α では、食を起点に、スタートアップ企業、飲食店、オフィスワーカー、地域住民など多様な主体の出会い・交流やまちぐるみでのイノベーションの創出を目指していきます。



「新橋・虎ノ門 Food α マップ」

【お問い合わせ先】

UR都市機構 東日本都市再生本部 総務部総務課（広報担当） 電話：03-5323-0625

<「新橋・虎ノ門Foodα マップ」の掲載情報>

掲載する施設情報は、①Foodα拠点施設、②カフェ、③物販、④レストラン、⑤連携企業の5種類です。「Sustainable Food Museum」をはじめとしたFoodα拠点施設のほか、連携する飲食店及びサステナブルなメニュー、連携している企業を紹介しています。

また、施設情報のほか、新橋・虎ノ門エリアで実施する食に関するイベント情報や、Foodαの取組みとしてまちなかで行う実証実験等の情報も発信します。

<「新橋・虎ノ門Foodα マップ」の概要>

本マップは、株式会社 strolly のデジタルマッププラットフォームを活用しています。

スマホ等でご利用いただくと、デジタルマップ上に現在位置を表示することが可能です。

・ URL : <https://strolly.com/viewer/1788308335>

・ 対応言語 : 日本語・英語

・ 利用 : 無料

・ 利用環境 : Chrome、Safari 等インターネットブラウザから利用



<参考：「Foodα」について>

UR都市機構、株式会社リバネス、Sustainable Food Asia 株式会社、株式会社 UnlocX および日鉄興和不動産株式会社の5者が、東京都港区の新虎エリアにおいて、食を起点とした社会課題解決に挑戦する多様なプレイヤーの集積・交流促進を図り、イノベーション創出をまちぐるみで育む枠組みです。

スタートアップ企業向け支援として、既存ビルをリノベーションし、サステナブルな食をテーマに、企業や個人、地域が交わり新たな価値を創造する、まちなかに開かれたショーケース「Sustainable Food Museum」、サステナブルフードの開発と普及を目的としたキッチン付きのシェアオフィス施設「Sustainable Food Lab」などを設置しています。

【Foodαホームページ】

<https://fooda.tokyo>



UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害対応支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



—— 社会課題を、超えていく。——



UR都市機構



UR都市機構は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。